

2022年3月11日

非常災害用食料品のフードバンク寄贈について

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）は、備蓄している非常災害用食料品を、フードバンク「セカンドハーベスト・ジャパン（認定NPO法人）」に寄贈しましたので、お知らせします。

当社では、災害時に必要となる食料品を常時備蓄しており、一定期間で入替えを実施しています。今般、フードロス削減の観点から、入替えの際に生じる非常災害用食料品を廃棄することなく、フードバンク「セカンドハーベスト・ジャパン」にアルファ米 4,800パック・缶入りパン 3,300個を寄贈しました。SDGsに資する活動として、フードバンクを通じ、有効利用していただきたいと考えています。

当社では今後も、社会の一員として豊かな社会の実現につながるよう、社員一人ひとりができることを考えながら、地域に根ざした社会貢献活動に努めてまいります。

寄贈先について

名称	セカンドハーベスト・ジャパン（認定NPO法人）
所在地	東京都台東区浅草橋4-5-1 水田ビル1F
設立日	2002年3月11日
CEO	マクジルトン・チャールズ
URL	http://2hj.org/



寄贈した非常災害用食料品

[本件と関連性の深いSDGsテーマ]



目標 1
貧困をなくそう



目標 2
飢餓をゼロに



目標 12
つくる責任
つかう責任

以上